

# 先駆けの歴史

横浜ゴムの100年を超える歴史は、メーカーとしての誇りと挑戦者としての強い志をもって時代をリードしてきた「先駆けの歴史」でもあります。次の100年も、新たな価値創造によって独自の領域を切り拓いていくことで、事業活動を通じて社会課題の解決に貢献します。

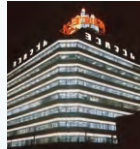
## 経営基盤の強化

1917年  
設立

1952年  
平塚工場建設第1期が完成、ベルト、大型タイヤ、ビニールなどの生産を開始。



1961年  
本社ビル「浜ゴムビルディング」竣工



1969年  
米国にタイヤ販売会社「ヨコハマタイヤ・コーポレーション」設立

1974年  
茨城工場操業開始  
高圧ホースの生産を開始



1986年  
茨城県に総合タイヤテストコース「D-PARC」完成



## 事業の変遷

1954年  
日本初のスノータイヤ「Y-29」発売



1955年  
日本初のチューブレスタイヤ「ハマセーフティ」と「ハマライナー」発売



1965年  
汎用コンベヤベルト「ユニコンベルト」発売

1967年  
乗用車用ラジアルタイヤ「G.T.スペシャル」発売(写真左)、高圧ホース「サージ・シリーズ」発売(写真右)



1971年  
日本初の乗用車用スチールラジアルチューブレスタイヤ「G.T.スペシャル・スチール」発売



1978年  
乗用車用タイヤ「ADVAN HF」発売

1987年  
ADVANレーシングタイヤ装着車が全日本耐久選手権シリーズで3年連続優勝



## 社会の変化

1950年  
朝鮮戦争はじまる

1964年  
東京オリンピック開催

1973年  
石油ショック

1983年  
インターネット誕生

## トピックス

●1920年 平沼工場(横浜市)完成。日本初のコードタイヤを開発。



●1928年 横浜工場完成。1930年に国産第1号タイヤの生産開始。

●1963年 国産第1号のトラック・バス用のラジアルタイヤを発売。

●1978年 日本初のスポーツラジアルタイヤ「ADVAN-HF」を開発。



●1983年 PRGR(プロギア)ゴルフ用品の販売を開始。写真は「PRGRカーボンドライバー」



1917

1950

1960

1970

1980

**1991年**  
平塚製造所に研究開発センター (RADIC) 完成



**1996年**  
フィリピンにタイヤ生産販売会社 [Yokohama Tire Philippines, Inc.] 設立

**2006年**  
長期経営計画「GD100」において、「環境GD100」を指針にトップレベルの環境貢献企業を目指し、CSR経営を高度化

**2009年**  
国内タイヤ販売会社を統合し「ヨコハマタイヤジャパン」設立

**2016年**  
オランダの農機・建機用タイヤ生産販売会社「Alliance Tire Group」を買収

**2017年**  
創立100周年



**2020年**  
ESG投資指数「FTSE4Good Index Series」に16年連続、「FTSE Blossom Japan Index」に4年連続で選定

**2023年**  
スウェーデンの農業機械用や産業車両用タイヤなどを生産販売する「Trelleborg Wheel Systems Holding AB」を買収

**1990年**  
トラック・バス用スタッドレスタイヤ「SY101」発売

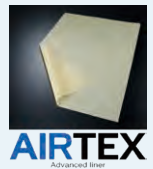


**1994年**  
H-IIロケットエンジン向け部品を開発



**2000年**  
乗用車用低燃費タイヤ「DNA dB」発売

**2009年**  
タイヤ軽量化が可能な「AIRTEX Advanced liner」開発



**2011年**  
「BluEarth」装着の電気自動車「パイクスピーク」で最速記録



**2020年**  
乗用車用オールシーズンタイヤ「BluEarth-4S AW21」国内発売



**2020年**  
トラック用ウルトラワイドベーススタッドレスタイヤ「903W」が「グッドデザイン・ベスト100」に選出

**1992年**  
バブル崩壊

**1997年**  
「京都議定書」の採択

**2008年**  
リーマンショック

**2011年**  
東北地方太平洋沖地震

**2015年**  
SDGsが採択

**2020年**  
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 流行

